牛の取扱いは 正しい手順で 安全に！

人も牛も 安心して働ける 安全な牧場づくり



作業の基本

- ☑ 牛の習性を理解する
- ☑ 保定柵を正しく使用する
- ☑ 大声や急な追込みをしない
- ☑ 複数人で作業する
- ☑ 退避経路を確保する
- ☑ 牛の健康状態を確認する

牛の行動特性を理解しよう



- 驚くと突発的に行動する
- 体当たり・圧迫・踏み付けの危険がある
- 分娩前後の母牛は特に注意
- 暑熱ストレスで興奮しやすい

こんな作業は特に注意！



やってはいけないこと



安全な作業のポイント

- ☑ 保定柵など設備を正しく使用
- ☑ 複数人で作業
- ☑ 牛の動きを見ながら落ち着いて誘導
- ☑ 作業前に健康状態を確認
- ☑ 退避経路を確保し、危険を感じたらすぐに退避

暑い時期はさらに注意！



- 呼吸数の増加
- 落ち着きがない行動
- 採食量の低下
- 異常な興奮や神経質な反応

暑い時期の作業のポイント

- ☑ 早朝や夕方の涼しい時間帯に作業
- ☑ 熱ストレスがある牛への作業は慎重に
- ☑ 必要に応じて作業を延期する

作業者の熱中症対策



- ☑ こまめに水分・塩分補給
- ☑ 体憩場所を確保
- ☑ WBGTを確認
- ☑ 空調服等を活用
- ☑ 無理のない作業計画



鹿屋労働基準監督署